

ヘッドバンドの調節

ヘッドセットレシーバを耳に着け、単一イヤードットセットを使用する場合は、Tバーをもう一方の耳にセットしてください。着心地が良く感じるまでヘッドセットを調節してください。理想的には、事実上耳に圧力がかからないようにしてください。

殆どのヘッドセットは片側が擦り切れます。マイク側を交換する場合は、単にマイクロホンブームを反対側に180度回転してください。マイクロホンブームは360°完全に回転しません。図3を参照。



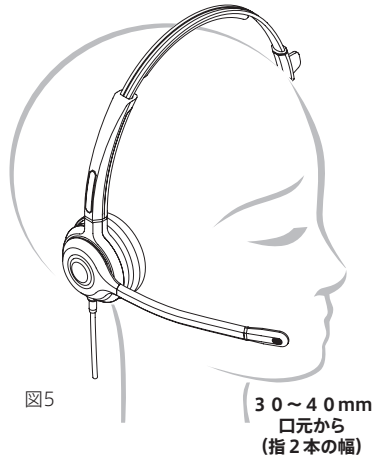
マイクロホンハウジング/イヤークッションは120度回転するので、耳に着けて心地よく感じます。図4を参照。



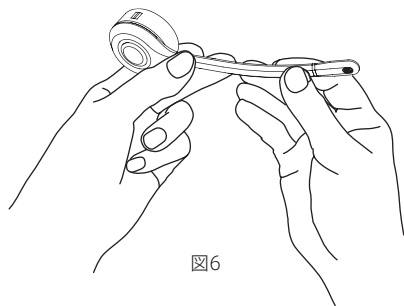
7

マイクロホンブームの調節

低音や歪んだ音避け、はっきりとして、歯切れの良い電話応答ができるように、マイクは口元から30~40mm(指2本の幅)の位置に配置してください。マイクロホンブームは、最適にフィットするように様々な方向に移動します。図5を参照。



マイクロホンブームを顔の形状に合わせて調節するために、図6に示すようにブームアームを固定してください。マイクロホン端部を固定してブームの形状を変えないでください。



8

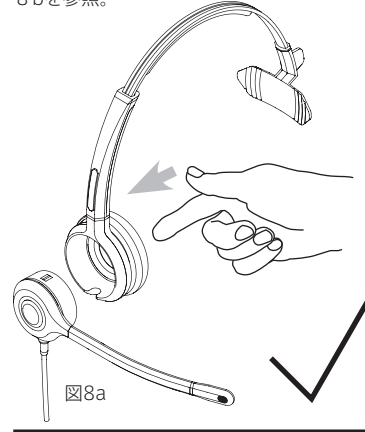
注:

マイクロホンブームを単耳/両耳ヘッドバンドから分離する前に、クイックディスコネクトケーブルを切り離してください。



マイクロホンブームの取外し

マイクロホンブームをヘッドバンドから取り外す時は、スピーカ素材上のイヤークッションを約3mm~5mm注意しながらゆっくりと押し込んでください。すると、マイクロホンハウジングが簡単に離れます。図8a及び8bを参照。



9

保証

TT3ヘッドセットは、高品質保証構成要素を使用し、細心の注意を払って製造され、100%試験済みです。製品及び材料の欠陥については購買日から24カ月間は保証によって保護されています。万が一欠陥が発生した場合は、24カ月間の保証期間内に料金別納で下記の住所に返却いただければ、装置を無料で修理または交換いたします。

本保証は、誤用による損傷または故障には適用されません。本ユーザーガイドに記載の警告、取扱い、安全上の注意に従わなかった場合は、本保証は無効になります。本保証は、運送中に損傷した商品には適用されません。ヘッドセットケーブルに付いている保証タブスレッドを取り除くと保証が無効になります。お客様の制定法上の権利が、本契約によって影響を受けることはありません。

保証のサービス入庫又は出庫の場合、装置を料金別納で返却してください。

JPL Limited, Unit 1, Church Close Business Park,
Church Close, Todber, Sturminster Newton,
Dorset, DT10 1JH, ENGLAND.

装置を返却する時は、必ず、装置の購入日と購入店及び問題の内訳を記載した送り状を同封してください。装置が保証期間内である場合は、購入証明書も同封してください。

修理または交換は、製造者の判断になります。JPLは、当社の革新的設計のポリシーに従い、いついかなる時にも、事前の通知なく、製品仕様を変更する権利を留保します。

限定的保証

財産の損失を含むがそれに限定されない、及び明示又は黙示の保証の違反により生じる間接的損害及び付随的損害は、小売店の責任ではなく、法律によって許容される限りにおいて、除外されるものとする。

JPL Limited, Unit 1, Church Close Business Park,
Church Close, Todber, Sturminster Newton,
Dorset, DT10 1JH, ENGLAND.

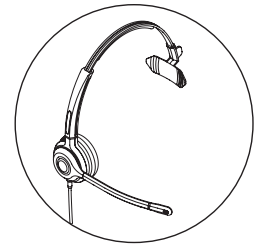
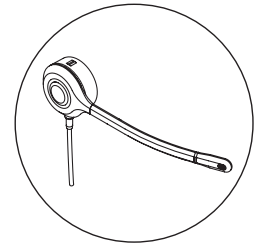
電話 +44 (0)1258 820100

www.jpltele.com



10

ELEMENT
BY JPL



ヘッドセットユ
ーザーガイド

目次

はじめに	2
ブームのヘッドバンドへの接続	4
機能	5
ご使用のデスクフォンへの接続	6
調節	7
注	9
保証	10

はじめに

本製品を御買上いただき有難うございます。新しいヘッドセットは、最新の技術を使って開発され、快適性と自由な動きを配慮して設計されています。

このヘッドセットは、使用及び設定が大変簡単ですが、新しい買い物から最大限の効果を売るために、最初にヘッドセットを使用する前にこのユーザガイドを注意して読まれることをお勧めします。

開梱

ヘッドセットを梱包から取り出し、このユーザガイドとともに、指定された適正な付属品があるか確かめてください。

装置の保管用と、万が一の補修または修理のために返却する必要がある場合のために、ヘッドセットボックスを保管してください。

適合性ガイド

新しいヘッドセットをデスクフォンに接続するための適正な底部ケーブルがあることを確かめてください。最寄りの納品者に確かめるかwww.jp1tele.comにアクセスして適合性メニューのリンクをたどってください。

警告:

全ての電氣的接続(延長リード線及び装置間の相互接続を含む)が適正に行われており、関連する製造者の指示事項に従っていることを確認してください。

正常な動作に疑いがある場合又は何らかの形で損傷している場合は、装置の運転を続けしないでください。電話装置を切り離し、ディーラに相談してください。

電気装置を雨や湿気にさらさないでください。ヘッドセット上の穴、溝、又はその他の開口部には何も押し込まないでください。致命的な感電をもたらすことがあります。

ヘッドセットハウジングを開けないでください。開けると保証が無効になります。

電気装置を推測したり改悪しないでください。電話ヘッドセットは高レベルの音を出力できます。高レベルの音に長時間さらされると聴力を損なうことがあります。

警告: クイックディスコネクトケーブルを接続する前に、マイクロホンブームが単耳/両耳ヘッドバンドに確実に留められているか確認してください。また、マイクロホンブームを単耳/両耳ヘッドバンドから分離する前に、クイックディスコネクトケーブルが底部リード線から切り離されているかをまず確認してください。

安全

安全のために、本製品は、CE ACA及びRoH承認の装置がないと使用できません。このヘッドセットを承認されていない装置と一緒に使用する本製品の保証が無効になります。

保守

ヘッドセットの最適の性能、ハイジーン、寿命を得るために、全ての消耗品、耳泡クッション、マイクロホンフォーム(該当する場合)、及びマイクロホンフィルターを6カ月ごとに交換してください。

環境についての通知

このヘッドセットは、CE、RoHs、及びWEEE規格に適合して製作されています。原料の再生利用のため、寿命がきたヘッドセットは家庭廃棄物として処分しないでください。処分は、現地の規則に従って承認された再生利用又は処理施設で行われます。

注:

クイックディスコネクトケーブルを底部リード線に接続する前に図1を参照して、マイクロホンブームが単耳/両耳ヘッドバンドに確実に留められているか確認してください。

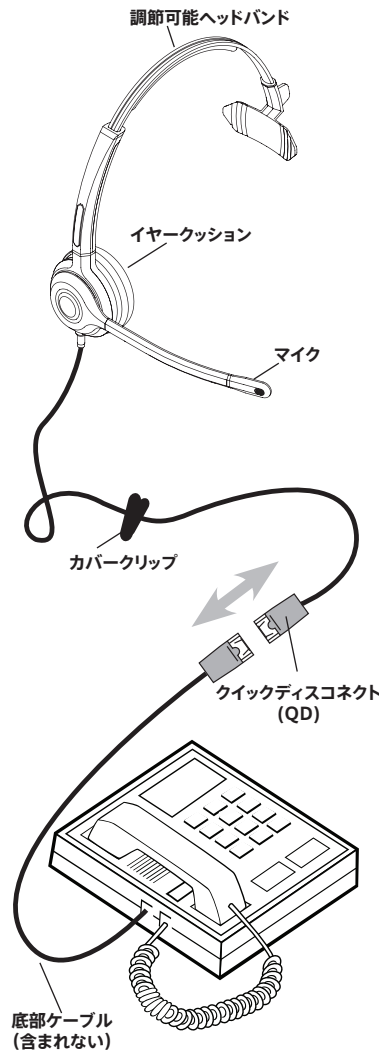


マイクロホンブームのヘッドバンドへの接続

マイクロホンブームをクリック音がするまでヘッドバンドにゆっくりと押し込んでください。図2a及び図2b。



ヘッドセットの機能



ヘッドセットの接続

デスクフォンには専用のヘッドセット接続ポートがありますか?

接続ポートがある場合、ヘッドセットのクイックディスコネクトケーブルを選択した底部リード線(不支給)に単に接続し、底部リード線をデスクフォンの専用ポートに接続してください。

ヘッドセットが接続された時に期待通りに動作していない場合は、不適合の底部リード線を使用している可能性があります。様々な底部リード線が市販されており、いずれもご使用のヘッドセットを特定のブランドのデスクフォンに接続できるように設計されています。設定の如何に係らず、ヘッドセットが適合していることを確認してください。

ご使用のデスクフォンに合った適正な底部リード線を手するのために、最寄りの取引店にご連絡ください。

注:全ての底部リード線は付属品として追加料金で支給されています。

ご使用のデスクフォンが専用のヘッドセット接続ポートをサポートしていない場合の対応:

ご使用のデスクフォンは外部ヘッドセット増幅器を必要としています。既にヘッドセット増幅器をお持ちの場合は、装置設定ガイドを熟読して、それに従ってヘッドセットを接続してください。

クイックディスコネクトリード線の使用:

ご使用のヘッドセットには、通話を切断せずにデスクから(2本のコネクタを切り離して)取り外せるクイックディスコネクトが装備されている場合があります。

2本のコネクタを分離するには、単に真っ直ぐに引き抜き、左側のコネクタを左に、右側のコネクタを右に引っ張ってください。コネクタを曲げたり力づくで押さないでください。

ヘッドセット増幅器をお持ちでない場合は、このヘッドセットの納品者に連絡してください(詳細は、ユーザガイドの裏側に記載されています)。納品者は、ご使用のヘッドセット及びデスクフォンに合った適正な増幅器を支給できます。